

# 鶺三小だより 二月号

令和7年睦月31日 各務原市立鶺沼第三小学校

## 伝統を引き継ぐことの大切さ

1月20日に、4年生の皆さんは、社会見学で美濃和紙会館と郡上の「寒ざらし」の見学に行きました。私も同行しました。「寒ざらし」とは、岐阜県の重要無形文化財（未来に引きついでいきたい、とても大切なもの）の「郡上本染」（郡上という土地で、昔から行われてきた布に色を付けること）で染められた鯉のぼりを、冬の寒い時期に川に浮かべ、川の水で洗うことを言います。長く大切に続けられることを「伝統」と言います。当日は、外国の方も含め多くの人が見学に来てみえました。昔から続く伝統行事は、国を超えて人に大切にされます。寒ざらしは、400年以上昔から続いていると言われていています。この鶺三小にも伝統がいくつかありますね。「美しい心」を磨くこともその一つです。鶺三小の



子どもたちは、50年も前から、自分の心を美しい心にしようと、努力してきました。そしてその伝統を引き継ぎ、令和6年度の皆さんも、美しい心を磨いてくれます。校長室から見える、校庭の桜の木も、今、木全身のエネルギーを枝先の花芽に注いでいます。だから、3月の終わりから4月にかけて満開の花を咲かせます。逆を言えば、春、満開の花を咲かせるために、今、冬の寒さにじっと耐えながら、エネルギーをためているのです。上の写真の寒ざらしされている鯉のぼりも、冷たい川の水にさらされましたが、5月、どこかの庭で五月晴れの青空を、力強く泳いでいるに違いありません。

皆さん、これまでも大切にされてきた伝統を、私たちも大切に引き継いでいきましょう。

## 【2月の予定】

日	曜	行事等
1	土	
2	日	
3	月	
4	火	授業参観① 学級懇談会
5	水	授業参観② 学級懇談会
6	木	新1年入学説明会
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	
11	火	建国記念の日
12	水	
13	木	クラブ
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	3年そろばん学習
19	水	3年そろばん学習
20	木	クラブ ららら学習室 3年そろばん学習
21	金	3年そろばん学習
22	土	
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	6年生を送る会

## 保護者の方へ ～学校評価の方、ありがとうございました～

昨年末に実施いたしました「よりよい学校をつくっていくためのアンケート」へのご協力、誠にありがとうございました。多くの保護者の方に評価していただきましたことに深く感謝申し上げます。

次のページに、16の評価項目の集計結果の内、調査項目に対して「A：そう思う」「B：やや思う」を足した肯定的な結果の、昨年度と比較したデータを掲載します。今回の結果は、校長として大変うれしいものでした。私は、昨年度本校に着任しました。その中で、昨年度のアンケートは、本校にとって、改めて気を引き締め直し、子供達と正対しながら、保護者の方や地域の方に信頼される学校にしなければいけない結果でした。今年度は14項目で、学校のあり方について肯定的な回答が昨年度よりも高い数値となりました。勿論、数値が全てではありませんし、実際に否定的な数値、ご意見もいただいております。また、子供達のために、更なる指導力向上を目指し、真摯に職務に励んでいかなければいけないことは、これからも変わりありませんし、その歩みをとめるつもりもありません。それでも令和5年度、6年度と全職員が地道に職務に励んできた姿に、一定の評価をいただけた気がして、保護者の方のご理解

に感謝する次第です。教職員の働き方改革が言われて久しいですが、私は校長として「職員一人一人が働きやすい環境」を創る責任もあります。その点からも、保護者の方から一定のご理解をいただけてる評価結果は、職員の励みになり、ひいては、子供達一人一人のために奮迅する活力につながるからです。

選択肢 → A：そう思う B：やや思う C：あまり思わない D：思わない E：分からない

No	調査項目	結果	
		R5年度 A+B	R6年度 A+B
1	学校は、一人一人の児童を大切に日常の教育活動を行っている。	87.3%	93.5%
2	学校は、保護者の皆さんとの連携を大切に、一人一人の児童の指導に当たっている。	79.3%	86.4%
3	学校は、地域の方々の意見や地域の実情を踏まえながら、学校運営を行っている。	84.2%	87.2%
4	学校は、児童の発達の段階を考慮し、また新型コロナウイルス感染症等の対策を講じながら、教育課程の編成（授業時間数、時間割、行事等）を適切に行っている。	86.9%	91.2%
5	学校は、学級・学年・学校だよりの配布やホームページの更新、その他の様々な教育活動の公開等により、学校の様子を保護者や地域に伝えている。	85.2%	84.1%
6	学校は、災害や事故等の未然防止に努め、事故等が起きたときの対応についての安全性に配慮している。	86.8%	89.9%
7	学校は、自分の命を大切に指導や相手を思いやる心を育てる指導に努めている。	81.9%	88.6%
8	学校は、どんな立場の人でも尊重し、いじめがなく、差別や偏見をもたないようにする指導に努めている。	76.7%	82.0%
9	学校は、児童一人一人の心を見つめ、児童の悩みを理解しようと配慮し、指導を行っている。	79.0%	87.0%
10	学校は、基礎・基本を身に付けられるような教科指導を行っている。	90.0%	87.3%
11	学校は、学年・学級の一員であることを自覚したり、活動を通して成し遂げた満足感を味わったりする指導を行っている。	89.3%	90.8%
12	学校は、所属学年以外の児童との交流活動等を通して、年齢の枠だけにとらわれない仲間関係が生まれるように配慮している。	89.7%	92.5%
13	学校は、児童自らが生活の中にある問題に気づき、それを解決する力を身に付ける指導や、安心して生活できる指導を行っている。	79.1%	86.3%
14	学校は、児童が自らの生き方を発達段階に応じて考え、主体的に将来のことを考えることができるよう指導を行っている。	72.4%	73.1%
15	学校は、児童が活動しやすいように、電子黒板の活用や、図書館、特別教室、少人数教室等を整備し、学習に適した環境作りに努めている。	89.5%	94.4%
16	学校は、自らの健康に関心を持ち、運動に親しむ児童の育成に努めている。	88.5%	91.1%

記述式回答では、今年度も、「ご家庭と学校との連携の向上」や「HP等学校からの情報発信の拡充」「教師の指導力に差があるのではないかな」等のご意見をいただきました。本校には、30代までの教員が18名おります。経験の浅さをケーススタディで補完しようと、毎週金曜日16時から若手職員の研修も進めております。子供達一人一人のために、引き続き改善に努めて参りますので、今後ともご理解ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。